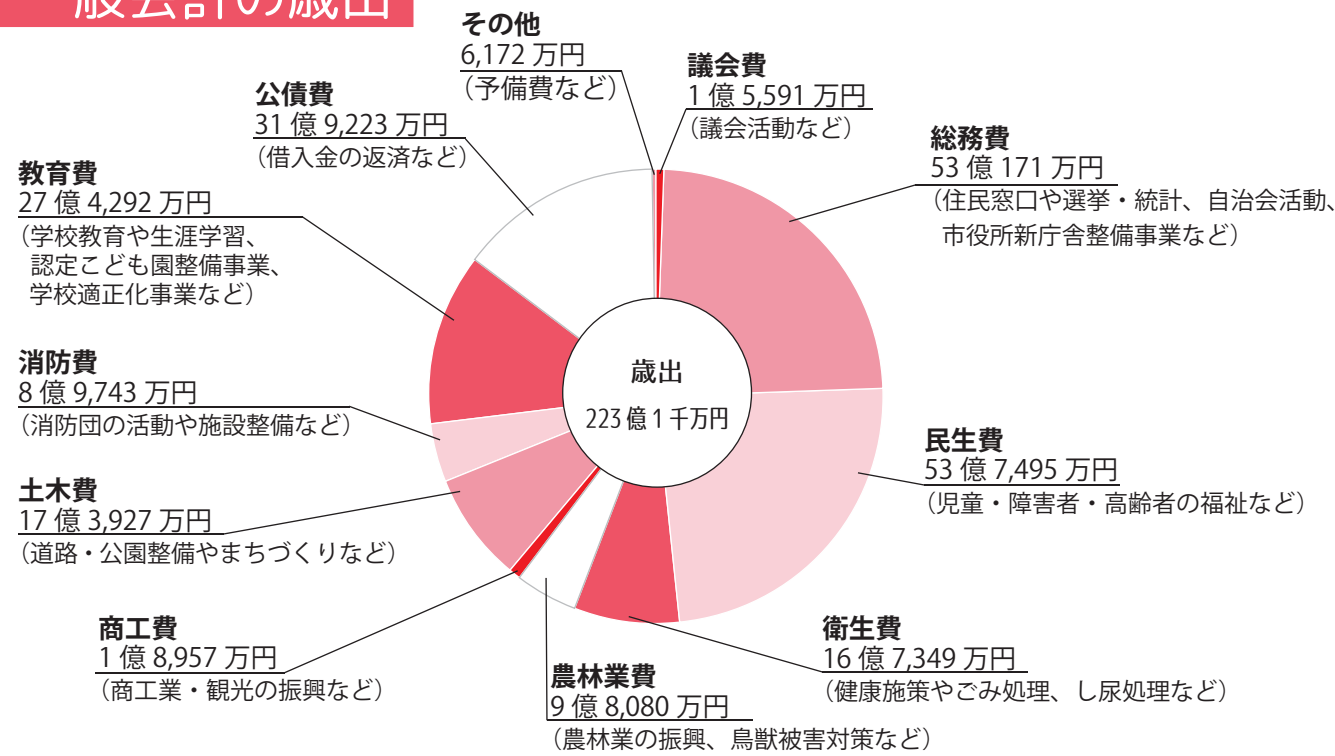


## 一般会計の歳出



## 令和3年度の主な事業

五條市のまちづくりの基本となる最上位計画「五條市ビジョン」に基づいて、今年度の予算を編成しました。「五條」になぞらえて定めた、第一條から第五條までの五條市ビジョンの5つの基本理念別に、今年度の主な事業を紹介します。

### 第一條：子どもを育てたいまちをつくる

認定こども園整備事業(子ども未来課)  
**13億1,022万円**  
認定こども園の建設工事などを行います。



### 第三條：地域資源を活かした産業のまちをつくる

鳥獣対策事業(農林政策課)  
**1億814万円**  
農作物の鳥獣害による被害を防止するため、電気柵・金網柵の設置補助や、駆除を行います。



### 第五條：すべての人が社会参加するまちをつくる

新庁舎建設事業(まちづくり推進課)  
**28億9,358万円**  
市役所新庁舎・にぎわい棟の建設工事などを行い、11月の運用開始を目指します。



### 第二條：安心して定住できるまちをつくる

診療所運営事業(保健福祉センター)  
**3,908万円**  
地域医療・救急医療と新型コロナウイルス感染症対策の充実を図ります。

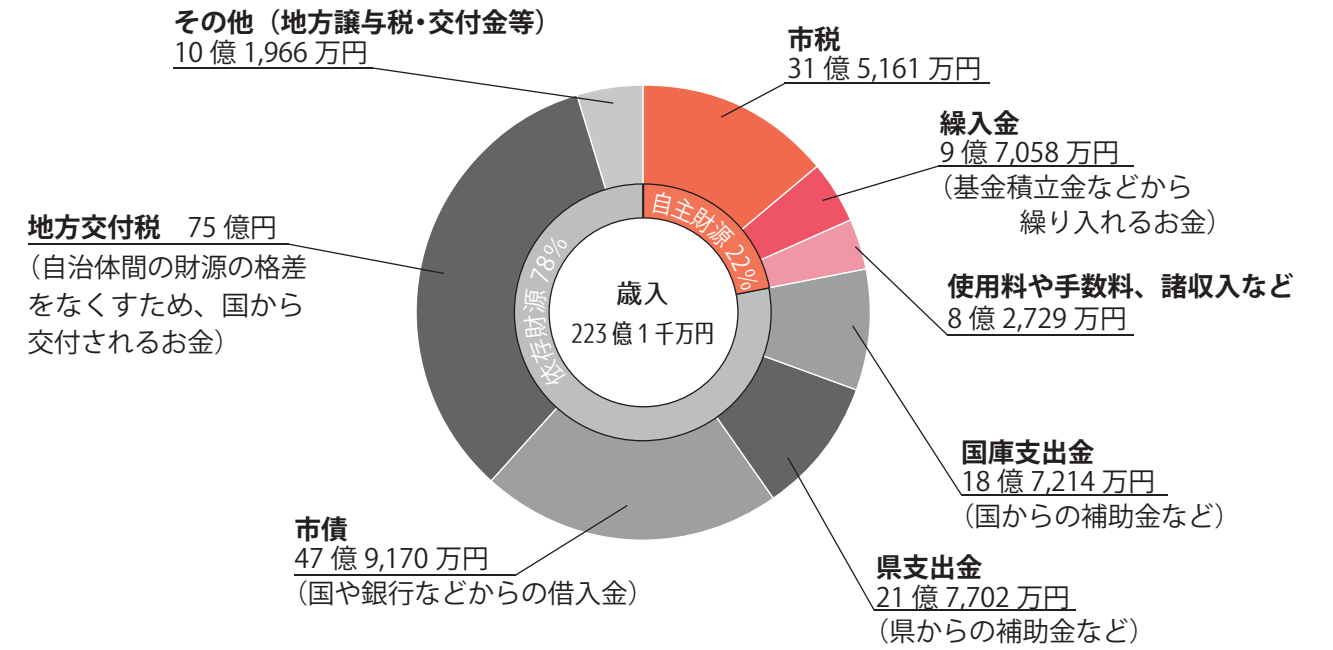


### 第四條：南部地域の交流拠点となるまちをつくる

道路長寿命化事業(建設課)  
**1億9,000万円**  
市内の道路・橋梁の点検と長寿命化に向けた補修・補強工事などを行います。



## 一般会計の歳入



令和3年度予算は、厳しい財政状況のもと、新規事業の抑制を図り、市民サービスの停滞や低下を招くことのないよう編成しました。これにより、一般会計の当初予算総額は223億1千万円で、市役所新庁舎整備事業や認定こども園整備事業など継続している大規模建設事業が多く、前年度と比べ1億3千万円、0.6%の増額となりました。

また、小中学校でのICT推進事業や不妊治療経費の支援など、新型コロナウイルス感染症対応として計4千万円の事業費も計上しています。

# 令和3年度 当初予算

一般会計：  
**223億1千万円** (前年度比0.6%増)

問 財政課 (内線304)

## ◆特別会計&公営企業会計

福祉・教育・産業・防災といった市民生活の中心となる一般会計のほか、国民健康保険事業のように、特定の収入でもって事業を行う6つの特別会計と、地方公営企業法に基づく2つの公営企業会計があります。特別会計では、独立採算の原則および収支の健全化を重視し、経営の一層の合理化、効率化と自主財源の確保を図り、一般会計からの繰入金を可能な限り圧縮するよう取り組みました。

会計名	当初予算	対前年度比較		
		増減額	増減率(%)	
特別会計	国民健康保険	40億4,110万円	2,630万円	0.7
	墓地事業	260万円	10万円	4.0
	介護保険	41億460万円	△3,580万円	△0.9
	大塔診療所	3,920万円	△880万円	△18.3
	農業集落排水事業	330万円	△760万円	△69.7
	後期高齢者医療	4億9,730万円	△80万円	△0.2
公営企業会計	水道事業	12億217万円	524万円	0.4
	資本的支出	10億808万円	△5,873万円	△5.5
	合計	22億1,025万円	△5,349万円	△2.4
	下水道事業	7億5,326万円	△2,668万円	△3.4
資本的支出	7億5,030万円	△5,371万円	△6.7	
合計	15億356万円	△8,039万円	△5.1	